

平成 16 年度 **長崎国際大学入学試験問題**
特待生入試・一般学力 A 日程入試
世界史 B (100 点 60 分)

注 意 事 項

- 1 **試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。**
- 2 この問題冊子は、21 ページあります。
試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 3 **解答用紙には解答欄以外に次の記入欄があるので、監督者の指示に従って、それぞれ正しく記入し、マーク（●印）しなさい。**
 - ① **受験番号欄**
受験番号（数字）を記入しなさい。
正しく記入されていない場合は、採点できないことがあります。
 - ② **氏名欄**
氏名・フリガナを記入しなさい。
 - ③ **志望学科欄，解答科目名欄，試験会場欄**
該当する欄に**マーク（印）**しなさい。
- 4 解答は、解答用紙の解答欄に**マーク（印）**しなさい。例えば

10

 と表示されてある問いに対して③と解答する場合は、次の（例）のように**解答番号 10 の解答欄の③にマーク**しなさい。

（例）

解答 番号	解 答 欄				
	①	②	③	④	⑤
10			●		

- 5 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけません。
- 6 試験終了後、問題冊子は机上に残しておきなさい。

世界史

(解答番号 ~)

第1問 次の文章を読んで下の問（問1~5）に答えよ。

ヨーロッパとは何か，ということを考えるときに，私たちは世俗権力と教会権力との関係を考える必要がある。

地域的・精神的な統一体としてのヨーロッパの成立は，800年のカール大帝の戴冠によるものだといわれている。これにより，ゲルマン民族の一国家であった**(a) フランク王国**は，ローマ＝カトリック教会により正統性を与えられることになり，名実ともにヨーロッパを治める者となるのであるが，このことが後の俗権と教権の複雑な関係を規定することになる。

フランク王国はその後分裂するが，そのうち東フランク王国においては，国王は諸侯が自らの領地において強大な権力を持つことを嫌った。そのために，司教に領地を寄進し，教会に土地を統治させる権限を与え，教会を国家の組織に抱え込む政策をとった。このことに現れるように，俗権と教権は不即不離の関係であり，その延長上に**(b) 神聖ローマ帝国**の成立がある。

しかし，世俗国家システムに教会組織が組み込まれるということは，教会の世俗化を意味した。このような堕落した教会のあり方をただすために，**(c) 諸々の改革運動**がおこる。このような改革運動のなかで頭角をあらわしたグレゴリウス7世は，以上のような叙任権を濫用して教会組織を世俗化する帝国の政策を批判し，皇帝を破門する**(d) カノッサの屈辱**という事件を引きおこすことになる。この後，叙任権闘争を経ながら教権の優位が確定する。その絶頂に**(e) 十字軍の遠征**がある。しかし，十字軍は「おわりのはじまり」とでも言うべきものであり，十字軍遠征の失敗が教権の権威を揺るがせ，世俗権力浮上のきっかけを与えるのである。

問 1 下線 (a) についての説明として、妥当なものはどれか。次の①～⑤のうちから一つ選べ。 1

- ① フランク王国を統一したクローヴィスは、ローマ＝カトリック教会において正統とされたアタナシウス派のキリスト教に改宗し、王国発展の基礎をつくった。
- ② カール＝マルテルは、イベリア半島から侵入したイスラム勢力をトゥール・ポワティエ間の戦いで撃退し、ヨーロッパ大陸からイスラム勢力を駆逐した。
- ③ 宰相であったカール＝マルテルの息子であるピピンは、ローマ教皇の助力を得て、クーデターを起こし、メロビング朝を興した。
- ④ カール大帝は、教会との関係をより強固にするために、教皇に対しラヴェンナ地方を寄進したが、これが教皇領のはじまりである。
- ⑤ カール大帝は中央集権国家の建設を目標にしたが、そのために巡察使を地方に派遣し監視させるという軍管区制度を導入した。

問 2 下線部 (b) は、その後長い歴史を辿ることになるが、最終的に帝国を滅亡させたのはどこの国か。次の①～⑤のうちから一つ選べ。 2

- ① イギリス
- ② フランス
- ③ オスマン＝トルコ
- ④ セルジューク＝トルコ
- ⑤ プロイセン

問 3 下線 (c) について、当時のキリスト教会の改革運動に中心的な役割をはたし、後に改革派の教皇を多く輩出したのはどこか。次の①～⑤のうちから一つ選べ。

3

- ① クリュニー修道院
- ② モンテ＝カシノ修道院
- ③ 托鉢修道会
- ④ フランチェスコ修道会
- ⑤ ドミニコ修道会

問4 下線 (d) について、このとき破門された皇帝は誰か。次の①～⑤のうちから一つ選べ。 4

- ① オットー 1 世
- ② レオ 3 世
- ③ ハインリヒ 4 世
- ④ フィリップ 4 世
- ⑤ ボニファティウス 8 世

問5 下線 (e) の説明として、**誤っているもの**はどれか。次の①～⑤のうちから一つ選べ。 5

- ① 十字軍は、セルジューク＝トルコの小アジアへの侵入をうけ、クレルモン公会議での教皇レオン 3 世の呼びかけにより結成された。
- ② 第 1 回十字軍は、キリスト教の聖地であるエルサレムの奪還に成功し、エルサレム王国を建設した。
- ③ 第 4 回十字軍は当初の目的からはずれ、コンスタンティノープルを占領し、ラテン帝国を建設した。
- ④ 第 5 回十字軍は、イスラム勢力の打倒を意図しエジプトに向かったが、カイロに達する前に敗北した。
- ⑤ 十字軍の遠征で兵士と物資の輸送にあたったイタリアの諸都市は、成長して地中海貿易に大きな役割を果たした。

第2問 次の文章を読んで、下の問い（問1～5）に答えよ。

ヨーロッパにおける法の歴史は、古代ローマ時代にまで遡る。そして、現在もなおローマ法の影響は計り知れないものがある。

B.C.450～449に制定されたといわれる（a）ローマ初の成文法は、平民と貴族の対立のなかで成立した。すなわち、法曹を占め、慣習法の解釈を恣意的に行っていた貴族層に対し、平民は、法を文章化することで法解釈の独占を防ごうとしたのであった。

その後、ローマ法は市民法として発展していく。数多くの法令、さらには注釈集の成立により、法学そのものが混乱する。そのなかでローマ法を編纂し、整理したのが、（b）東ローマ帝国の皇帝であった。彼により、ローマ法は学問として体系化され、実務面だけでなくその後の（c）法学研究に大きく寄与した。

近世にはいると、ローマ法は、現実問題を規制する法律としての有効性が疑問視されることになる。一方では、地域の慣習法との関係、他方では、17世紀以降の（d）自然法思想との係わりにおいて、普遍性を標榜したローマ法は両者との整合的關係を模索することになる。

このような困難な問題を持ちつつも、なおローマ法はヨーロッパにおいては、法のなかの法、すなわち、法のモデルであり続け、19世紀以降、近代国家が（e）法典編纂を行うさいにも多大な影響を与えたのである。

問1 下線（a）の法律の名称は何か。次の①～⑤のうちから一つ選べ。 6

- ① リュクルゴス法
- ② 十二表法
- ③ リキニウス・セクスティウス法
- ④ ホルテンシウス法
- ⑤ ドラコンの法

問2 下線（b）の皇帝は誰か。次の①～⑤のうちから一つ選べ。 7

- ① ディオクレティアヌス帝
- ② コンスタンティヌス帝
- ③ ユスティニアヌス帝
- ④ カラカラ帝
- ⑤ トラヤヌス帝

問3 下線(c)について、当時のヨーロッパにおける法学研究の中心地は、ポローニャ大学であった。下の地図中記号a～eよりポローニャ大学の所在地を示す記号を、次の①～⑤のうちから一つ選べ。 8

- ① a ② b ③ c ④ d ⑤ e



問4 下線(d)について、自然法思想の形成に中心的な役割を果たし、30年戦争の最中に『戦争と平和の法』を著した人物は誰か。次の①～⑤のうちから一つ選べ。 9

- | | |
|----------|-------------|
| ① グロティウス | ② プーフENDORF |
| ③ マキャベリ | ④ トマス＝モア |
| ⑤ エラスムス | |

問5 下線(e)について、ローマ法の影響のもとに、1804年に近代的な民法典を制定した国はどこか。次の①～⑤のうちから一つ選べ。 10

① イギリス

② プロイセン

③ フランス

④ オーストリア

⑤ アメリカ

第3問 宋の時代について、下の問い(問1~15)の文中の空欄に入れるのに最も適当なものを、次の各問いの①~⑤のうちから一つずつ選べ。

問1 宋(北宋)は、907年の唐の滅亡、それに続く50余年の **11** の乱世を経て、960年に成立している。

- ① 呉楚七国 ② 春秋戦国 ③ 五代十国
- ④ 五胡十六国 ⑤ 魏晋南北朝

問2 宋の趙匡胤(太祖)が都としたのは、黄河河畔の汴京(今日の **12**)である。

- ① 南京 ② 開封 ③ 北京
- ④ 西安 ⑤ 洛陽

問3 宋は武断政治の風潮を抑えるため **13** をとり、節度使に欠員が出るたびに文官をあてた。

- ① 文治主義 ② 文民主義 ③ 官僚主義
- ④ 絶対主義 ⑤ 啓蒙主義

問4 宋代の科挙は、皇帝自らが試験官となって宮中で最終試験の **14** を行うなど、隋唐時代の科挙よりも、科挙合格者の皇帝への忠誠心を高めようとするものであった。

- ① 会試 ② 郷試 ③ 省試
- ④ 殿試 ⑤ 解試

問5 宋は官吏の増加に加え、軍事的に弱体であったことから、北方の遼や西北辺境の **15** などの懐柔のために与える銀や絹の負担の増加によって、財政は窮乏していった。

- ① 大越 ② 大理 ③ 吐蕃
- ④ 西遼 ⑤ 西夏

第4問 次の文章を読んで、下の問い（問1～5）に答えよ。

近代とはいかなる時代か、ということを考えるさいに、産業革命という歴史的出来事は避けておれない問題である。これは、産業の技術革新のみならず、人びとの生活や価値観にも影響を与えたのである。

産業革命は18世紀中ごろ、まずイギリスでおこった。そこには産業革命を可能にする特殊な状況があった。まず、市民革命の達成により、産業革命を担う自由な資本家層が多数存在していたことである。次に、**(a)** 産業革命を支えるための安価な労働力の創出と、都市の人口をまかなう大量の食糧の供給が行われたことである。最後に、産業革命によって生み出された大量の生産物を消費する**(b)** 広大な海外市場が存在していたことである。

このような状況のもと、イギリスでは、伝統的な毛織物業ではなく新興産業である木綿工業で**(c)** 技術革新が達成された。また、大量の原料や製品、石炭を運搬するために、交通機関が発達し、**(d)** 鉄道が開通した。

産業革命は市民生活に大きな変化をもたらしたが、同時に新たな問題を引き起こした。それは**(e)** 富裕な資本家層と貧困にあえぐ労働者間の問題として理解できる。

問1 下線**(a)**に関する説明として、妥当なものはどれか。次の①～⑤のうちから一つ選べ。

26

- ① 議会の反対にもかかわらず、農場主たちは農地の囲い込みを行い、これにより農地をおわれた人々が都市に流入した。
- ② 大量の労働者の調達により、資本家たちは、問屋制家内工業から脱却し、マニファクチュアによる工場経営が可能になった。
- ③ 農業は、多数の小規模経営から少数の富裕層による大規模経営に移行し、その結果、多くのヨーマンが没落した。
- ④ 農村では三圃制とノーフォーク農法という新たな技術が導入され、これにより農業生産は飛躍的な向上を果たした。
- ⑤ イギリスでは、多数の奴隷をアメリカ大陸から輸入しており、彼らが都市における労働者として産業を支えた。



問5 下線 (e) の説明として、妥当なものはどれか。次の①～⑤のうちから一つ選べ。 30

- ① 産業革命による工業の機械化により、仕事を失った熟練労働者は 1810 年代にラダイト運動を展開し、政府に対し、自らの職の確保という政治的主張を行った。
- ② 労働者層は、政治的発言権を確保するためにチャーティスト運動を展開し、その結果成人男子の普通選挙権を獲得した。
- ③ 工場労働者の過酷な労働条件を規制するために、政府により工場法が制定され、労働者の最低労働時間が決められた。
- ④ 児童労働の過酷さを問題にした政府は、児童法を制定し、12 歳以下の労働者の雇用を禁止したため、児童労働者は激減した。
- ⑤ 後に共産主義を主張するマルクスは、イギリスの労働者の悲惨な状態を『イギリス労働者階級の状態』で報告している。

第5問 次の文章を読んで、以下の問い（問1～5）に答えよ。

ヨーロッパ史において1848年は一つの節目である。この年は、ヨーロッパ全土に革命運動がおき、**(a)** 諸国民の春と呼ばれるが、ここには、自由主義の要求およびその変質という大きな意味があった。そのことがもっとも現れているのがフランスである。

革命運動の端緒となったフランスでは、一部の特権層にのみ利益を与える**(b)** 七月王政に対して批判的な勢力が二月革命をおこす。二月革命は、新興のブルジョワジーだけでなく労働者層をも含みこんだ運動であり、その結果成立した共和政政府には、**(c)** 社会主義者も参画し、一定の**(d)** 労働者政策も実現した。しかし、元来、自由主義と社会主義とは大きく異なるものであり、この対立により、政権は安定することはなかった。革命のさらなる急進化を恐れたブルジョワジー・農民層は急速に保守化し、革命運動は大きく後退する。このように混乱した政治状況を收拾したのが、ルイ＝ナポレオンであった。彼は選挙により大統領になったのちにクーデターを決行、1852年には国民投票により皇帝になり、**(e)** 第二帝政をしくことになる。

ここにおいて、かつて自由主義を唱え革命運動を指導したブルジョワジーは、従来の立場をかえ、社会秩序を志向するものへと歴史的な役割を変えることになったのである。

問1 下線**(a)**について、ヨーロッパの情勢の説明として、妥当なものはどれか。

次の①～⑤のうちから一つ選べ。

31

- ① ドイツでは、フランクフルト国民議会が開催された。この議会は、プロイセン王をドイツ国王に任命し、ドイツ統一の基盤をつくった。
- ② オーストリアでは、三月革命がおこり、メッテルニヒが失脚した。革命政府は憲法制定を勝ち取るものの、その後保守勢力が反撃し、革命は挫折した。
- ③ ハンガリーでは、ウイーン革命の影響をうけたコッシュートが独立運動を行った。彼はロシアの支援を得て、ハプスブルク家からハンガリーの独立を果たした。
- ④ イタリアでは、マッツィーニ率いる青年イタリア党がローマ共和国を建国した。マッツィーニは、フランスの干渉を排し、イタリア統一が促進された。
- ⑤ ギリシャでは、革命の機運のなかでの独立運動がおこる。ロシアとイギリスの援助により運動は成功し、オスマン＝トルコからの独立を達成した。

問2 下線**(b)**の説明として、妥当なものはどれか。次の①～⑤のうちから一つ選べ。 32

- ① 七月王政は、ウィーン会議において正統主義にもとづく王政復古により成立したブルボン朝の王政である。
- ② 七月王政は、僧侶・貴族層・一部のブルジョワ層に対し優遇措置を積極的に行っており、これが民衆の不満をかうことになった。
- ③ 七月王政は、自らの正統性を確保するために、制限選挙制による立憲君主制を制度原理として採用していた。
- ④ 七月王政は、自由主義経済を根付かせるために穀物法を廃止し、保護貿易から自由貿易へと政策転換を行った。
- ⑤ 七月王政は、七月革命の成果を制度的に保障するために、封建的特権の廃止を行い、農民層も自らの支持層に取り込んだ。

問3 下線**(c)**について、第二共和政において入閣した社会主義者は誰か。次の①～⑤のうちから一つ選べ。

33

- ① オーウェン
- ② フーリエ
- ③ ルイ＝ブラン
- ④ サン＝シモン
- ⑤ プルードン

問4 下線**(d)**について、第二共和政政府において実現したものはどれか。次の①～⑤のうちから一つ選べ。 34

- ① 国立作業場の設置
- ② 政府公認の労働組合の創設
- ③ 労働権の法的承認
- ④ 失業保険の給付
- ⑤ 労働者政党の結成

問5 下線(e)の説明として、妥当なものはどれか。次の①～⑤のうちから一つ選べ。

35

- ① 普仏戦争においてプロイセンに勝利したフランスは、アルザス・ロレーヌ地方をプロイセンから獲得した。
- ② ユダヤ人将校ドレフュスがスパイの嫌疑をかけられ、ドレフュスを擁護する左派と軍部の保守派が対立し、国内世論を二分した。
- ③ ルイ＝ナポレオンの呼びかけにより、万国博覧会がパリで行われ、それにあわせてエッフェル塔が竣工した。
- ④ パリにおいて、労働者の自治組織であるパリ＝コミューンが成立し、中央政府と友好関係を構築した。
- ⑤ イギリスとともに、清に対しアロー戦争を行い、その結果、北京条約により清における権益を確保した。

第6問 近代から現代の朝鮮半島の変遷について、下の問い(問1~10)の文中の空欄に入れるのに最も適当なものを、各問いの①~⑤のうちから一つずつ選べ。

問1 19世紀はじめに李氏朝鮮でおきた **36** の乱は、不断の政治的闘争、農村でのあいつぐ災害などを背景とし、没落官人の指導する代表的な農民反乱であった。

- ① 丁若鏞 ② 洪景来 ③ 崔濟愚
④ 全琫準 ⑤ 李舜臣

問2 1860年代に入ると、列強諸国は李氏朝鮮に対して開国を迫ったが、摂政の **37** はこれを拒否し、攘夷につとめた。

- ① 李成桂 ② 大院君 ③ 李世宗
④ 唐昭君 ⑤ 李大釗

問3 日本は1875年の **38** 事件を機に朝鮮にせまり、翌年に領事裁判権を含む不平等な日朝修好条規を結び、釜山など3港を開港させた。

- ① 濟州島 ② 白村江 ③ 江華島
④ 洛東江 ⑤ 漢江

問4 朝鮮内部では、日本と結んで国政改革を図ろうとする金玉均らの開化派と、清国に依存して政権の維持を図ろうとする **39** 氏らの保守派との内紛が激しくなり、日清間の対立も深まった。

- ① 王 ② 楊 ③ 白
④ 閔 ⑤ 丁

問5 1894年には、 **40** 党の乱(甲午農民戦争)がおこると、日本と清の両国の軍隊が出兵して日清戦争となった。戦いに敗れた清は朝鮮の独立を認めた。

- ① 維新 ② 新法 ③ 事大
④ 東学 ⑤ 西学

問 6 日露戦争中から、日本は 3 次におたる **41** を結び、大韓への干渉を強化していった。

- ① 日韓協約 ② 日朝条約 ③ 日朝修好条規
- ④ 日韓通商協議 ⑤ 日韓協商

問 7 朝鮮の民衆は各地で激しい反日義兵闘争を展開したが、日本は武力で弾圧し、1910 年に大韓を日本の領土とし、ソウルに **42** をおいて統治した。

- ① 韓国統監府 ② 朝鮮総督府 ③ 韓国総督府
- ④ 漢城憲兵隊 ⑤ 関東軍

問 8 1919 年に日本からの独立を要求するデモがソウルでおこり、たちまち全国に広がった。この **43** 運動は日本の武力弾圧を受けたが、様々な形で続くことになった。

- ① 五・三〇 ② 五・四 ③ 三・一
- ④ 二・二六 ⑤ 五・一五

問 9 第二次世界大戦後、朝鮮に進出した米・ソ両軍は北緯 **44** 度線をさかいに、北をソ連が南をアメリカが分轄占領することになった。

- ① 17 ② 21 ③ 28
- ④ 33 ⑤ 38

問 10 朝鮮独立にいたる方法をめぐり、米ソ間で対立がつづく 1948 年、南部に **45** を大統領とする大韓民国、北部に金日成を首相とする朝鮮民主主義人民共和国の独立が宣言され、南北の対立がはじまった。

- ① 金泳三 ② 朴正熙 ③ 李承晩
- ④ 金大中 ⑤ 全斗煥

第7問 次の文章を読んで、下の問い（問1～5）に答えよ。

現代の国際関係が、アメリカ合衆国の影響を抜きに考えることはできないということは、新聞やテレビの報道をみれば自明のことである。しかし、アメリカは建国以来一貫して現在のような介入主義的な外交政策をとってきたわけではない。

アメリカが世界進出を意図的に遂行しはじめるのは、ヨーロッパ諸国が帝国主義をとねえ、世界各地における植民地建設を本格化した**(a) 19世紀末**からである。これは**(b) 従来の外交路線**からの変更であると評価されるが、アメリカの帝国主義政策は、ヨーロッパ諸国のように植民地建設を行うことはなかった。当時のアメリカでは、**(c) 植民地を建設しなくとも海外に市場を形成することができる**という前提があったのである。

このように、アメリカの外交はヨーロッパ諸国からは一定の距離をとっていたのだが、それが一変するのが**(d) 第一次世界大戦への参戦およびその後の戦後復興への支援**である。大戦で経済的利益を得ていたアメリカは、戦後、疲弊したヨーロッパ諸国に対し優位にたつことになり、これによりアメリカなくしてはヨーロッパの秩序が成り立たないという状況がうまれることになる。

さらに、第二次世界大戦後は世界規模での地域介入が行われることになる。世界大戦の終了は同時に冷戦という新たな戦争の開始であり、アメリカは自由主義の擁護者として、世界秩序の建設のために、世界の警察として、**(e) 積極的な外交**を行うことになる。

問1 下線**(a)**の時期のアメリカについて、**誤った説明をしているものを**、次の①～⑤のうちから一つ選べ。

46

- ① 1890年ごろ、アメリカ国内ではフロンティアが消滅し、そのことがアメリカの海外進出への大きな原動力となった。
- ② アメリカはパン・アメリカ会議を主催して、それ以降、ラテンアメリカ諸国への影響を強めていった。
- ③ この時期にアメリカは重化学工業を中心とする第二次産業革命を達成し、ロックフェラー財団をはじめとし、資本の独占化がすすんでいった。
- ④ カリフォルニアを中心にゴールドラッシュがおこり、数多くの入植者が進出し、大都市を形成していった。
- ⑤ 過酷な労働条件のなかで、熟練労働者たちは、アメリカ労働総同盟を結成し、自らの権利擁護を図った。

問 2 下線(b)の外交路線とは、「ヨーロッパ諸国がアメリカ大陸に新たに植民地を建設することに反対するが、同時に、アメリカはヨーロッパの問題には干渉しない。」というものである。このような外交原則を唱えたアメリカ大統領は誰か。次の①～⑤のうちから一つ選べ。 47

- ① ワシントン ② ジェファーソン ③ ウイルソン
④ モンロー ⑤ フランクリン

問 3 下線(c)のアメリカの独自の海外進出政策を説明する用語として、**不適切なもの**はどれか。次の①～⑤のうちから一つ選べ。 48

- ① 門戸開放宣言 ② パナマ運河の建設 ③ 米西戦争
④ ニューディール政策 ⑤ 棍棒外交

問 4 下線(d)の第一次世界大戦およびその前後のアメリカについて、**誤った説明をしているもの**はどれか。次の①～⑤のうちから一つ選べ。 49

- ① 第一次世界大戦が勃発すると、世界秩序の維持という世論におされ、議会在大戦への参戦を決定し、即時参戦した。
- ② 第一次世界大戦中、アメリカ大統領ウイルソンは「14か条の平和原則」を発表し、戦後の国際平和の構想を明らかにした。
- ③ 1920年に国際連盟が成立するが、アメリカは、「孤立主義」のもとに連盟への加入が議会で否決され、国際連盟へは加入しなかった。
- ④ ベルサイユ条約の負債によるドイツの危機を回避するため、アメリカはドーズ案を提出し、ドイツに対し経済援助を行った。
- ⑤ 世界間の軍事的バランスを維持するために、アメリカはワシントン会議を開催し、各国に対し軍事的優位を保った。

問5 下線(e)のアメリカ外交政策の説明として、妥当なものはどれか。次の①～⑤のうちから一つ選べ。 50

- ① ヨーロッパ諸国の共産主義化を牽制するために、大統領マーシャルはマーシャル＝ドクトリンを発表した。
- ② 分割統治していたベルリンにおけるソ連の通貨改革に抵抗するために、ベルリン封鎖を行った。
- ③ 社会主義国家連合であるワルシャワ条約機構の結成をうけ、それに対抗するために、北大西洋条約機構を資本主義諸国と結成した。
- ④ 朝鮮戦争において、韓国軍の巻き返しを支援し、北緯38度線の国境の画定に大きな役割をはたした。
- ⑤ ベトナム戦争において、南ベトナムを支援するために参戦し、ベトナムから共産主義勢力を駆逐した。